



夕方の西の低空で見やすくなる 水星を観察しよう



天空が広がるうぶやまの高原には、暖かな春風が吹いています。星空を見ると、冬の星座たちは西に沈み、すっかり春の星座に移り変わっています。

今回の星空情報は、太陽に一番近い惑星のためなかなか見ることができない水星です。水星が4月29日に※東方最大離角となります。4月22日から5月7日まで日の入り約30分後の水星の高度が10度を超えるため、見つけやすくなります。地球より内側の軌道を公転している水星は、見かけの位置が太陽から大きく離れることはありません。そのため、水星を観察するチャンスは日の出前か日の入り後のわずかの時間に限られます。最大離角の頃には水星が見かけ上太陽から最も大きく離れるため、観察の好機となります。西の方角が開けている場所で、真西からやや北よりの低空にある-0.5等級の水星を探してみてください。残念ながら周りが天文薄明で明るくなっているため、周りに目安となる天体はありません。-0.5等級でも周りが明るいので見つけにくいです。下の図を参考にして、方位と高度から水星を探してみてください。双眼鏡を使うと水星を見つけやすくなりますが、太陽を見ないよう、太陽が沈んでから観察を始めるようにしましょう。4月22日頃から5月7日頃まで観察できますが、29日が東方最大離角となりますので高度が一番高くなり、一番見つけやすくなります。

※地球から見たとき、内惑星と太陽との角距離が最大値に達すること。また、そのときの角度。この頃、内惑星は最も見やすくなる。

期 日	: 令和4年4月29日(金)
時 間	: 午後6時00分~午後10時00分
場 所	: うぶやま天文台 (熊本県阿蘇郡産山村大字大利585 ファームビレッジ産山内)
観察対象	: ・水星(日没後30分位の短い時間帯のみ観察) ・春の星座 ・春の大曲線 ・春の大三角 ・おとめ座 M104(ソンプレロ銀河) ・かに座 M44(プレセペ星団) ・おおぐま座の銀河(M81、M82)
持 参 物	: 防寒着(天文台周辺の夜はまだ冷えます) 星座早見盤(一般参加者で持ってない人には当日配布します)
料 金	: 村内の方・・・無 料 村外の方・・・高校生以上:300円 小中学生:200円 未就学児:無 料

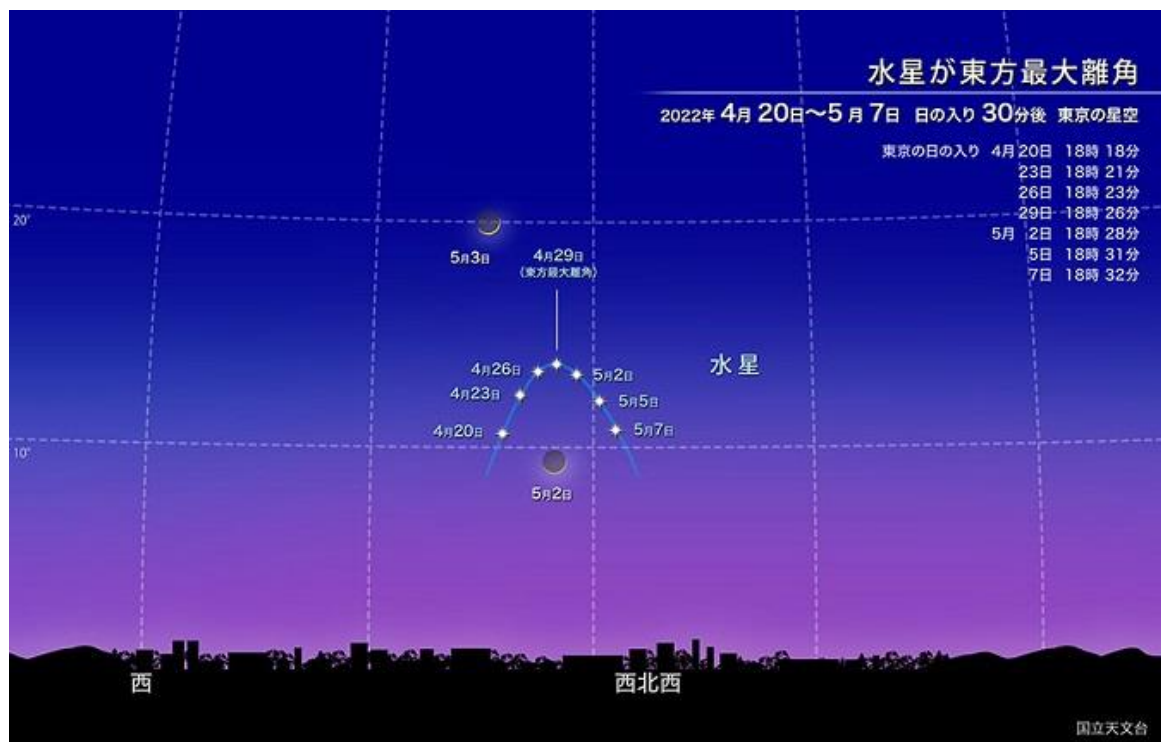
※密を避ける観点から、予約状況によってはお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください。
天候不良などで実施できない場合は延期します。その場合は、延期日を再度お知らせ端末にて連絡します。
上記につきまして産山村外の方は、産山村教育委員会(0967-25-2214)までご連絡下さい。

【ご来館予定の皆様へ】

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、ご来館前及びご来館の際は、下記の事項をお守りいただきますようお願いいたします。

- 新型コロナウイルス感染者との濃厚接触が判明している場合や、その恐れがある場合は、来館できません。
- 咳や発熱などの症状がある場合は、来館できません。
- マスクや手洗いなど、各自で十分な防護策をお取りください。

今回の観察対象



4月22日～5月7日日の水星の見え方（東京）